



2023年3月22日

株式会社 阿波銀行

株式会社吉岡組の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社吉岡組（代表取締役 吉岡 誠治、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社吉岡組
所在地	徳島県板野郡藍住町徳命字前須東38番地1
代表者	吉岡 誠治
業種	総合建設業
設立	1951年6月13日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月22日



株式会社吉岡組 代表取締役 吉岡 誠治

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① (1)行動指針の策定 (2)匿名の社内窓口の設置 (3)社外通報窓口の設置 (4)社内教育やパンフレット配布等による周知		
			② (1)2025年までに行動指針を策定し、ホームページで開示 (2)(3)2025年までに設置、社員に通知 (4)年1回研修実施		
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの構築	未来の地球環境を守るため、環境活動および社内体制の継続的改善に努めます。	① (1)取組みの担当部署、担当者設置 (2)環境活動に関するPDCA (3)エコアクション21等の認証取得 (4)環境目標の設定		
			② (1)2025年までに設置 (2)2025年までに構築 (3)2025年までに認証取得 (4)2025年までにCO2排出量3%削減		
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。	① (1)顧客情報取扱いに関するマニュアル制定 (2)パソコンや記憶メディアの取扱ルール制定 (3)情報セキュリティの第三者認証取得 (4)情報漏えいに関する研修の実施		
			② (1)2025年までに社内マニュアル作成 (2)2025年までに制定し、全社員に通知 (3)情報セキュリティ事故発生件数0件 (4)年1回研修実施		
社会	ボランティア活動による地域への貢献	より良い地域づくりに貢献するため、会社全体での活動推進	① 勤務時間内でのボランティア活動参加		
			② 年3回アドプト清掃実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。